新刊のご案内 2022年4月15日発売予定



◆訳者プロフィール

サレジオ会司祭。1913年2月18日、イタリア・ポルデノーネ生まれ。1935年来日。1941年司祭叙階。1952年月刊誌「カトリック生活」初代編集長に就任(~1973年)、1953年新約聖書口語訳完成。1964年旧約・新約聖書口語訳完成。1996年2月29日、ポルデノーネにて帰天。

キリストにならう

三訂版

フェデリコ・バルバロ 訳

根強い人気のバルバロ師訳、待望の復刊。

「第二の福音書」「中世最高の信心書」と謳われる本書は、キリスト教霊的書物の名作であり、聖書に次いで世界中の人が親しみ読んだ本である。バルバロ師訳で、人生の旅の同伴者キリストとの親しい対話が生き生きとよみがえる。

◆主なもくじ

第1巻 霊的生活に役立つ勧めはここにはじまる

第2巻 内的生活のための勧めはここにはじまる

第3巻 内的な慰めの書はここにはじまる

第4巻 聖体拝領への信心の勧めはここにはじまる

※長年ご利用いただきました 『キリストにならう』(改訂版) は絶版となります。 978-4-88626-325-4 改訂版2001年発行



いつもよいものを一ドン・ボスコ社